

地方通信



北海道地方

北海道内勤勞動員に依る

道路の改修

北海道各地で青年の勤勞動員計畫が樹立されてゐるが宗谷支廳では沼川、樺岡間町村道延長八百米の改修工事を青年三千人で勤勞動員することに決定した參加青年團は稚内町の沼川及び勇知兩地方で大體一日百五十名宛を參加させ沼川小學校を修練道場として共同宿泊を行ふ計畫で期間は七月二十三日から二十日間の豫定である尙昨年

勤勞動員では枝幸村ペヤマン道路の砂利敷き工事を實施したが青年の得た勞銀中宿料を差引いた残り全部を各青年團の基金とした結果本年度にも好影響を及ぼしてゐるので今回の勤勞動員による勞賃も各青年團の基金として貯へさせることになつた。

北海道下愛國勤勞隊の道

路改良奉仕

北海道夕張郡長沼村青年團によつて組織されてゐる愛國勤勞隊は昨年石狩國廣島村道路改良工事に奉仕して相當なる實績を擧げたが今年には長沼村馬追原野の開發に奉仕すべくかねて當局にまで申出てゐた處今回

許可になつたので愈々八月二十一日より九月九日までの農閑期を利用し夕張、札幌間地方費道路一千三百軒のうち四百二十米の改良工事に當ることに決定した。この改良工事によつて馬追原野と通稱する國有及び民有未開地一千餘町歩の開發は容易となり拓殖上に及ぼす貢獻は甚大なるものがある。

東北地方

岩手縣下釜石市の通學道

路の改修

岩手縣釜石市では工業學校敷地と決定した大平地先に通ずる縣道は現在急坂に加へて屈曲多く不便なため礪石から商業學校裏手海岸約五百間を改修して平坦な通學道路を設ける事になつた、この道路が完成すれば工業學校通學の利便は勿論平田郡落方面への交通も非常に便利に短縮される。

秋田縣男鹿半島の復舊は 道路から

男鹿半島震災復舊工事は先づ道路からと秋田縣では全力を擧げて作業を急ぎ男鹿半島の關門といはれる茶臼峠は早くも四日午移五時復舊開通した尙船川港町から北浦町へ通ずる半島突端を巡る道路もトラツク通行が可能となり更に船越町五里合を結ぶ縣道並に大久保五里合間の新國道も四日から復舊する等各道路は次ぎ次ぎと開通し復興用材を積んだトラツクが幾十臺も威勢よく災害現場へ向けて誘進、各地に心強い復興風景を描き出してゐる。

關東地方

栃木縣下農耕道の活用

栃木縣縣足利郡筑波村では村内の全農耕道を美しい花で飾ると共に綠肥や家畜飼料

道路の改良 第二十一卷 第六號

を増産するといふ戦時下にふきはしき一石二鳥の名案を計畫今年から實行される、今迄農耕道はこの村も自然の儘に放擲しておつたが筑波村が着眼し先づ農耕道の兩側を利用するとしてどれだけの面積があるかを調べてみると驚くべし十二町歩もある事が判つた、そこで篤農家の前橋村長が頭をしぼつた結果「クローバー」の種を蒔く事にしたもので約五百町歩にわたる農耕道が全部花に飾られる日は日本の名物になるだらう。

北陸地方

福井縣下有定橋の渡橋式

舉行

福井縣立今郡鯖江町と丹生郡吉川村に通ずる日野川に架橋中の有定橋はこのほど竣工したので四月十六日其の渡橋式が舉行された。

近畿地方

京都府下綾部の白瀬橋竣

工す

京都府最初の橋梁直營工事として施工中であつた綾部町と吉美村を繋ぐ由良川白瀬橋は着工以來五回にわたる水害になやませれ工事も遅延してゐたがいよいよ竣工、同橋は一昨年末着工、使用延人員約二萬人、總工費約十一萬圓、全長二百二十一メートル、幅員五メートル、ゲルバー式鐵筋コンクリートで徑間（橋脚と橋脚の間）二十八メートル、福知山市の名橋普無瀬橋を凌ぐものである。

大大阪の過去、現在、未來に涉る交通展覽會の開催近し

大大阪の交通展覽會は五月二十五日から

三日間心齋橋大丸百貨店に於いて開催されたが、其實施の内容は次の通であつた。

一、目的 大阪地方に於る交通機關の發展過程を顧みその現狀を明らかにし將來を豫想し交通調整の必要性を市民に諒解せしめ併せて交通に關する智識の普及旅行趣味の涵養交通道徳の向上をなさしむるを以つて本展覽會の目的とす。

二、主催者 鐵道省、大阪電鐵聯合會共同
三、場所 心齋橋大丸百貨店

四、期日 自昭和十四年五月二十五日至昭和十四年五月二十八日

五、内容 第一部（發達史）

A、各年代毎の交通機關分布狀態圖に人口、交通量、輸送力のグラフを組合す、右の大圖面を其の年代毎の代表的乗物又は交通狀態の寫眞線畫等に依りモニタージユ概要説明の字句を挿入す。
B、資料 大阪の交通發達變遷を物語るものを年代順に展示（文獻、繪畫、寫眞、記念品の實物等）

第二部（現在）

A、寫眞壁面、どんな乗物が走つて居るか（汽車、省電、市電、郊外電車、バス、タクシー、地下鐵、汽船、渡船）
時局に依り表はれたるもの（木炭バス、豆タク等）

未だこんなものも役立つてゐる（渡船、人力車等）

○交通量の膨大を表はす情景ラッシュ情景
省線、各ターミナル、市電、バス、征堂筋のバス、タクシー、自動車群

○便利な施設と不便な施設
○調整したい情景

○交通都市美風景と都市美と釣合はぬ風景
B、グラフ壁面

○大阪 交通 目下主要都市交通量の對比より見たる大阪の地位世界大都市交通量の對比より見たる大阪の地位

○大阪の交通機關ほどの程度に充實してゐるか、日本又は世界主要都市別人口對交通量のグラフ

第三部（將來）

A、大阪の交通量豫想例へば十年後卅年後五十年後等の豫想（まわる渦の大きさとモニターデユする）

B、交通狀態はどんな傾向になつて行く（ラッシュ、ピークの高潮化グラフ）

C、輸送力の弾力性を保有するには設備に對し使用効率が低下する（グラフ）

D、交通機關はどんな發達傾向を辿るであらうか高速度化（グラフ）

E、大都市に於ける生活費と交通量との割合はどう云ふ傾向を辿つてゐるか（グラフ）

F、交通調整の必要と利益（文字板と圖解）

G、大大阪交通調整案（壁面）

H、どんな様子になるか。
(イ)ターミナルその他デオラマ

(ロ)調整の現はれし場合と然らざる場合との對比（大パノラマ）
第四部（交通道徳）

設備を生かすものは結局に於いて人の心がけ

●寫眞に依る對照

○映畫フィルムと紙芝居

○第五部 參考

- 一、各國に於ける交通量教育に關する資料
- 一、交通ポスター
- 一、交通機關模型ポスター
- 一、旅行の厚生運動（東京）

中國地方

岡山縣下農道改良の獎勵

岡山縣では本年度から十ヶ年繼續、二百八十萬圓の巨費を投じ積極的に乗出すことになつた——すなはち從來のいはゆる農道（耕作道）は餘りに狭少で種々農村經營上障礙となつてゐるが、其の成案を得たので、一兩日中に制定、發表することになつた、右規定の根幹は事業費の四割を縣費で補助

すること、十四年度から十ヶ年繼續で完成すること、となつてをり縣下耕地總面積十二萬四千六百餘町歩中、面當の改良を必要とするもの千八百四路線總延長實に百四萬二千九百四十二メートル、これが支配耕地面積は二萬三千三百町歩におよび、當初たる本年度事業計畫として改良路線總延長四千五百メートル、支配耕地面積四千二百町歩で、事業費七萬圓（内三萬圓補助）となつてをり、これが完成は農業岡山に一新紀元を畫すものと各方面から期待されてゐる。

九州地方

佐賀縣下の松浦橋資材難を克服して其新姿を現はす

佐賀縣下觀光地の白砂青松の虹の松原と觀光唐津をつなぐ松浦橋は腐朽甚だしきため去る昭和九年工費二十八萬五千圓をもつ

て架替工事に着手したが時局下の資材難をよく克服してこのほど見事に竣工を告げた其の全長四百九十五メートル、鐵筋コンクリート連續桁トベカ式橋脚は井筒式の深さ十二メートル、高欄は高さ三メートル半、十二個の近代的照明を點じ避暑シーズンには數千燭光の煌々たる照明をなし、橋面は理想的な舗裝を行ひ東唐津驛前から眞一文字に松浦川を横斷して史蹟と絶景を點綴するにふさはしい名橋である。

佐世保市内國道改修工の計畫成る

長崎縣佐世保市外三十三號國道改修工事はこれまで幅員廿メートルの新國道中その一部は國費、一部を縣の都市計畫事業として施行、縣營の工事も國に委託して同時に工事を進めて來たが、今年度からの第二期工事（三浦橋以東）がこれまで縣營の分を改めて市の都市計畫事業として着工することに決定した。

臺灣地方

臺灣全島青年汗の奉仕と

横斷道路の建設

臺灣全島から動員される中堅青年の勤勞奉仕によつて一萬尺の臺灣の屋根、中央山脉横斷道路を開鑿しようといふ素晴らしい大計畫が進められてゐる、總督府社會課では本年度から青年鍛鍊訓育のため經常費として、五萬餘圓を計上して、大勤勞報國運動を實施することとなり、其第三のプランとして中央山脉横斷道路開鑿の驚異的計畫の樹立となつたのである元來西部海岸と東部海岸を繋ぐ道路といつては蘇花道路と南の大武越の二本あるきりで、中央部はどこを貫くにしても一萬尺の屏風のやうな中央山脉に阻れて如何ともしがたいといふ状態である、この一萬尺の屋根を突破する大自動車道路中央山脉横斷道路開鑿を純然たる

汗と力の勤勞で開かうといふのだから素晴らしい大プランである。

朝鮮地方

朝鮮の自動車の道路使用

料徴收決定す

半島最初の自動車の道路使用料として注目されてゐた道路損傷負擔金徴收規則を公布本年度から負擔金を徴收することとなつた。つまり朝鮮道路令の實施により道費で修繕または維持をする國道および地方道の修繕または維持費の一部に充てるため(イ)道路の耐貨重量を超える面量荷物の輸送により道路を損傷したるもの(ロ)自動車運輸業者および自動車運送業者(ハ)自家用自動車貨物用自動自動車から道路損傷負擔金を徴收せんとするもので、毎年四月一日現在でこれを賦課し四月から九月までの分を六月中に十月から翌年三月までの分を十

二月一日から二十八日までに徴收することになつてゐる。負擔金は四人乗以下の乗用車一▲七人乗以下の乗用車二▲十人乗以下の乗用車三▲二十乗以下の乗用車五▲二十乗以上を超える乗用車七▲貨物用自動自動車一▲積載量一トン以下のトラック三▲同二トン以下のトラック五▲二トンを超えるトラック七を賦課することになつた。

ハトウ

水門の破れて久し行々子

一巨木枯れて行春の庭うつろ

若葉孤山離れて道の新なる